

高等学校 令和8年度 教科

芸術

科目 美術 I

教科： 芸術

科目： 美術 I

単位数： 2 単位

対象年次： 1, 2, 3, 4, 年次 (再履修除可)

使用教科書： (新・高校生の美術1 日本文教出版)

教科 芸術

の目標： 芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、芸術の諸能力を伸ばし、芸術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

【知識及び技能】 形や色彩、明暗、質感などの効果、全体のイメージなどを捉え、線の強弱や絵の具などの特性を生かして表す。

【思考力、判断力、表現力等】 身近なものの特徴や美しさなどを基に、形や質感などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。

【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協同的に学習活動に取り組む。

科目 美術 I

の目標： 絵画、彫塑、デザイン、映像メディアなど幅広い表現から観察力や想像力を養い、多様な表現力を身に付ける。参考資料や映像などから様々な表現の作品鑑賞を行い、豊かな情操を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
形や色彩、明暗、質感などの効果、全体のイメージなどを捉え、線の強弱や絵の具などの特性を生かして表す。	身近なものの特徴や美しさなどを基に、形や質感などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。	主体的・協同的に学習活動に取り組む。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当 時数
			絵・彫	デ	映						
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】 鉛筆デッサンの特性、技法を理解し、モチーフの質感を描写する。 【思考力、判断力、表現力等】 モチーフの質感や形を理解し、構想を練って表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 描きたいイメージを、デッサンで追求する姿勢。	・指導事項 静物デッサン(鉛筆画) ・教材 等 画用紙・テキスト・筆記用具・モチーフなど	○	○	○	○	【知識・技能】 鉛筆デッサンの技法を理解し、モチーフの質感を描写できたか。 【思考・判断・表現】 モチーフの質感や形を理解し、構想を練って表現できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 描きたいイメージを、デッサンで追求できたか。	○	○	○	4
	B 単元 【知識及び技能】 興味のある作品を選択する。 【思考力、判断力、表現力等】 色使いや構図などを捉え、再現する。 【学びに向かう力、人間性等】 参考作品の魅力を、自分なりの表現力で追求する。	・指導事項 模写 ・教材 等 教科書・テキスト・色鉛筆など	○	○	○	○	【知識・技能】 興味のある作品を選択できたか。 【思考・判断・表現】 色使いや構図などを捉え、再現できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 参考作品の魅力を、自分なりの表現力で追求できるか。	○	○	○	8
	C) 単元 【知識及び技能】 ボールペンの特性、技法を理解し、モチーフの質感を描写する。 【思考力、判断力、表現力等】 モチーフの質感や形を意識し、様々な描き方を試し、発想力豊に表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 描きたいイメージを追求する。	・指導事項 ボールペン画 ・教材 等 画用紙・テキスト・筆記用具・モチーフなど	○	○	○	○	【知識・技能】 鉛筆デッサンの技法を理解し、モチーフの質感を描写できたか。 【思考・判断・表現】 モチーフの質感や形を理解し、構想を練って表現できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 描きたいイメージを、デッサンで追求できたか。	○	○	○	10
	D 単元 【知識及び技能】 教科書や参考書籍、映像などを通し、美術の多様性を知る。 【思考力、判断力、表現力等】 作者の意図や、作品がもつ魅力を自分なりに解釈し感想を述べる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の表現を理解しようとする力。	・指導事項 鑑賞 ・教材 等 完成作品・教科書・画集・映像など	○	○	○	○	【知識・技能】 教科書や参考書籍、映像などを通し、美術の多様性を学べたか。 【思考・判断・表現】 作者の意図や、作品がもつ魅力を自分なりに解釈し感想を述べることができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 他者の表現を理解しようとしたか。	○	○	○	2
2 学 期	興味のある人物と、その人物にちなんだキャッチフレーズを考え、構成を考えながら、転写の技法をもちいて表現する。	・指導事項 色彩構成・フォント・転写 ・教材 等 パネル・アクリル絵の具・カーボン紙など	○	○	○	○	【知識・技能】 転写・色彩構成の技法を学べたか 【思考・判断・表現】 興味のある人物、キャッチフレーズを考え、イメージ通りに表現できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に人物やキャッチフレーズを選び、様々な技法をもちいて作品に仕上げることができるか。	○	○	○	22
	鑑賞を通して、様々な作品に触れたり、表現方法の参考にする。	・指導事項 鑑賞 ・教材 等 完成作品・教科書・画集・映像など	○	○	○	○	【知識・技能】 教科書や参考書籍、映像などを通し、美術の多様性を学べたか。 【思考・判断・表現】 作者の意図や、作品がもつ魅力を自分なりに解釈し感想を述べることができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 他者の表現を理解しようとしたか。	○	○	○	4
3 学 期	立体カード制作を通して、どのような立体に仕上げるか、誰にあてたメッセージを送るかを明確にしながら取り組む。	・指導事項 立体カード制作 ・教材 等 色画用紙、筆記具など	○	○	○	○	【知識・技能】 立体カード制作の方法を学べたか。 【思考・判断・表現】 誰にあてたメッセージなのか、それにちなんだ作品なのかを考えながら制作できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 計画的に創作することができたか。	○	○	○	18
	鑑賞を通して、様々な作品に触れたり、表現方法の参考にする。	・指導事項 鑑賞 ・教材 等 教科書・画集・映像など	○	○	○	○	【知識・技能】 教科書や参考書籍、映像などを通し、美術の多様性を学べたか。 【思考・判断・表現】 作者の意図や、作品がもつ魅力を自分なりに解釈し感想を述べることができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 他者の表現を理解しようとしたか。	○	○	○	2
											合計
											70

高等学校 令和8年度 教科

芸術

科目 書道 I

教科： 芸術

科目： 書道 I

単位数： 2 単位

対象年次： 2, 3, 4 年次 (再履修除く)

使用教科書： (書道 I 東京書籍)

教科 芸術

の目標： 芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、芸術の諸能力を伸ばし、芸術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

【知識及び技能】 書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けようとする。

【思考力、判断力、表現力等】 書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情と育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

科目 書道 I

の目標： 書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書の表現、形式、多様性を理解している	書の良さや、美しさを感じ、味わいを捉える	主体的に書の表現に幅広く取り組む

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当 時数
			漢	仮	漢						
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】 書道用具、用材についての理解 【思考力、判断力、表現力等】 書体を考え、表現する 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に幅広く取り組む	・指導事項 書写から書道へ ・教材 用具、用材について ・教科書を手本とする		○			【知識・技能】 用具、用材の理解できたか 【思考・判断・表現】 自身判断して、運筆できたか 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の表現にもとずいて、主体的に取りくめたか	○	○	○	6
	B 単元 【知識及び技能】 楷書の筆使いと名称 【思考力、判断力、表現力等】 点画、名称の理解 【学びに向かう力、人間性等】 意識を持って取り組む	・指導事項 楷書の基本点画の学習 ・教材 教科書参考とプリント		○			【知識・技能】 楷書の太筆の使い方 【思考・判断・表現】 名称を理解しての運筆ができたか 【主体的に学習に取り組む態度】 楷書の基本点画を主体的に取り組めたか	○	○	○	6
	自身好みの文字を探す。 書体も考える。二種類は探す。興味のある方文字を見つける	・指導事項 文化祭展示作品作成 ・教材 書体字典 等		○			【知識・技能】 練習の成果 【思考・判断・表現】 半紙と文字とのバランスはどうか 【主体的に学習に取り組む態度】 選んだ文字の完成	○	○	○	6
	自身好みの文字を探し練習 書体も考える。字典も使用 二種類は探す。興味のある方文字を見つける	・指導事項 文化祭作品完成 ・教材 書体字典 等		○			作品清書、完成提出 半紙、文字、名前、全体のバランス。 作 品清書できたか	○	○	○	6
2 学 期	楷書の古典作品名と特徴について 楷書との違いの理解 古典作品を理解と興味	楷書古典作品 孔子廟堂碑 教科書		○			楷書古典作品運筆技能の取得	○	○	○	16
	行書の書体書風、筆使い、楷書との 違いを知る。 行書の特徴を理解する。	行書古典作品 蘭亭序 教科書		○	○	○	行書基本点画の取得。 行書の特徴の理解 書作品に興味を持てたか	○	○	○	16
3 学 期	中色紙作品文字選び 一年集大成の作品とする 楷書、行書共に考える	学習発表会展示作品 書体字典		○	○		中色紙サイズでの練習	○	○	○	10
	中色紙作品文字選び 一年集大成の作品とする 楷書、行書共に考える	学習発表会展示作品 書体字典		○	○	○	作品清書、完成 全体のバランス 集大成	○	○	○	4
											合計
											70

